

大切なひと時を

～「チャプレン」と一緒に～

人として、誰しもが生まれて、やがて死に至ります。

ひとしく、喜びもあれば悲しみもあります。失望もあれば希望もあります。

そんな貴方のお心に寄り添いたいと願っています。



こんな気持ちの時はありませんか？

「ぽっかりと心に穴が開いたようや…」

「何でうちぽっかり、苦しまなあかんねんやろ？」

「何で、生かされてるのか、わかったわ！」

「何を家族に遺せるんやろう！？」

@患者さんやご家族のこうした思いを聴いて、いつも側に居ることが「チャプレン」の仕事です。マザーテレサの「心から語りかけること、そして耳を傾けること」を、僧侶として何より大切にしたいと心がけています。

稲荷山武田病院 患者支援室

チャプレン 笠原俊典